

# 田原公民館報

「東雲の田原」

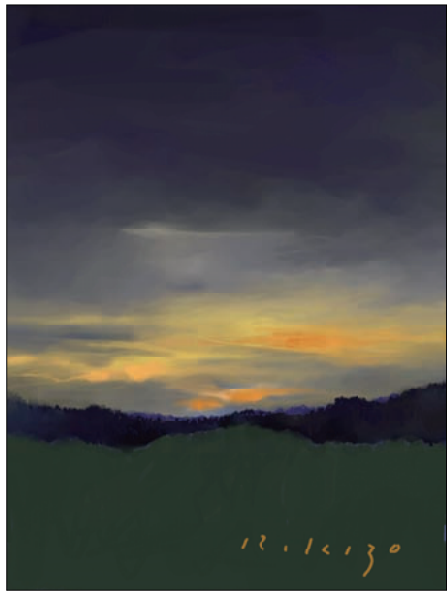
館長

泉森

由貴

新年あけましておめでとございませう。平成29年がはじまりました。いつもは意識することのない時の区切り。皆が一斉に新しい気持ちになれる年明けはいつも清々しいものです。

新年を迎えると、様々な行為に「初」という文字が付きまします。穢れが年越しで浄化され、新しい眼で見慣れたものやことを再発見するからです。初詣、初夢、初笑い、初売り、初釜。出初め式や書き初めということもあります。年の初めに行うはじめてのことは特別な心が宿ります。



さて、世界遺産をいくつも抱える奈良は、恒久の時を紡ぐ古都です。都が置かれて1300有余年。この地には、多くの「はじまり」が埋まっています。醤油のルーツとなった「ひしお」。チーズのルーツともなっている「熟蘇」。そこから生まれた

平成29年  
新年号



法人 田原公民館  
〒1078-1011 奈良市若荷町1078-1  
TEL 81-0888  
責任者 泉森 由貴

「醍醐味」という言葉。春日若宮おん祭から生まれた「芝」の上に「居」るで「芝居」。能、狂言の源流も饅頭の起源も奈良だと言われています。

そういえば、平城遷都1300年祭のテーマは「はじまりの奈良、めぐる感動」でした。日本のはじまり奈良には本能的に人は惹きつけられていくのかも知れません。

そんな平城の都から望む初日の出はもちろん東の空です。京の東に連なるのは神々しい山ばかりです。この田原の地はそんな東の空の下に位置します。かつての都人は田原の方角からのぞくご来光に祈りを捧げていたのでしょうか。

田原には東雲という地区名が残ります。これは日本古来の色の名前です。それは、まさに夜が明けはじめた東の空の色をいい、黄色を帯びた赤色です。語源は「篠の目」から来ているという説があります。昔の家では、荒く編んだ篠竹の編み目を明かり窓にしていたそうで、その編み目から光が差し込む頃という意味から、篠の目が夜明けの頃を指すようになったと言われているそうです。東の雲で「しののめ」。情緒にあふれた美しい響きは、初日の出にふさわしい希望の夜明けのよつです。

今年もはじまりの奈良、東雲色の田原で一年がはじまります。平成29年もどうぞよろしくお願ひいたします。

## 新春によせて

田原地区自治連合会長 松本 陽一

新年明けましておめでとございませう。今年も田原地区のみなさまにとつて、明るく希望に満ちた年になりますことを、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、誓多林町でマコモダケを生産されている田圃を見させていただきまし。それまで申し訳ありませんが、マコモダケのことは全く知りませんでした。教えていただいたレシピで試食いたしましたがとても美味でありました。



その後、11月に台湾の台北に友人と旅する機会がありました。なんとコンビニの棚にあるではありませんか、マコモダケの水煮らしきものが。地産地消と言われておりますが、この田原の地にもお茶をはじめ、さまざまな産品があると思えます。なんとか上手く商品化していければいいと思えます。特に私の好きなのは、田原のシイタケです。美味しいですよ。

また、昨年12月にはイノシシの肉をいただきました。これもまた美味しかったです。

高齢化や少子化といった大きな課題はた



くさんありますが、私たちが気づいていない素晴らしいものが、この田原地域にはたくさんあるような気がいたします。できるだけ前向きに、地域の良さを見直す1年にしたいものだと思います。

みなさまもおすすめの品がございましたら、こっそりでも結構です、ちょっとお知らせ頂ければさいわいです。今年も楽しい1年にしてまいりませう。

## 「プチ田舎暮らし・田原小豆作り」赤いダイヤに魅了されました

田原公民館のお馴染みの事業となった、畑作りのシリーズ。今年度は小豆作りでした。講師は自主グループぶるん会の皆さん。やせた土地でも出来ることされる豆。通常の赤い小豆に加えて、参加者の方が提供してくださった、白小豆にも挑戦しました。参加者のお一方から感想をいただきました。

### 小豆作り講座に参加して!!

受講生 吳田 雅憲さん

28年7月〜11月までの小豆作りの講座に初めて参加させて頂き有難うございました。講座最後の皆で作ったお汁粉、おはぎ、お赤飯、そして同時に育てた白小豆のそれぞれ。どれもこれもとてもおいしかったです。

そして持ち帰った小豆で作ったお汁粉に息子も「ママアアやな」と良い返事。それにしてもたった5回の参加でこれだけ良い小豆が自然にできる由もなく、公民館やサポーターのおネエサン達のおかげだと思ひます。



裏面につづく

他にも期間中いろんな行事があったってお茶やブルーベリージャム、ジャンボなめこの原木など持ち帰って家族も喜んでいました。今後こんな企画があれば参加させてください宜しくお願いします。有難うございました。



出来上がりに大満足でした。

**奈良市家庭教育支援事業「こどものスマホあんしん講座」を実施しました**

公民館において地域が家庭教育について話し合い、解決に向け対策を講じる市家庭教育支援事業。田原地区のこどもの活動に深く関わっておられる各氏と話し合いの場を設け、現代的課題であるスマートフォンとのつきあい方を探る「こどものスマホあんしん講座」を12月8日に実施しました。市教委生徒指導係の吉川先生に講演いただき、目まぐるしく進化するスマホと子どもたちのトラブルについての話し合いの場を提供しました。知識なくスマホを使うことは免許なしで運転するようなもの。無知の怖さを思い知りました。公民館では引き続き各種課題に地域とともに取り組み、事業を展開する予定です。地域で育つ子どもたち。家庭教育での悩みや課題解決に少しでもお役に立てればと思います。



スマホを取り巻く状況に驚きました



グループワークで意見交換しました

**田原地区地域  
おこし協力隊の  
コーナー**

佐伯 雄 瀬戸山 景香

**第17回「締め切りにつきまして」**

皆さん、あけましておめでとございます。2017年になりました。私、瀬戸山にとつて奈良に来て3度目の年越しです。月日が過ぎるのは本当に早いものですね。



今年は酉年ですよ



今年はどうな年になるのでしょうか。今年、と書いてありますがこの原稿を書いているのは2016年の12月半ばです。今、次回のフリーペーパー「す・とろふ」の製作で取材、撮影、執筆、編集作業。奈良県農村振興課主催の講座で取材と編集作業、その発表資料作り(こんなこともやってるんです)などなど、やるのが急に増えてきたので「なんだか忙しくなってきたぞ、さすが師走だな」などと考えているところです。チラシのデザインなども、おかげさまでたくさんさせていただきましたが、今やっていることは書き物がメインです。後回しにしていたのです。もう2017年がどうのこうのというよりも、とりあえず目の前に山積みになってる作業を締め切りまでに終わらせることが今の私のミッションです。

締め切りといえば先日、書店で気になる本を見つけた。その名も「切本」。太宰治や谷崎潤一郎など、作家たちにとっては一生付き合っていかなければならない「切本」にまつわるエッセイを集めた本です。

「どうしても書けぬ」、「鉛筆ばかり削っている」…。鉛筆ばかり削っている、が私にとつては「YouTubeばかり見ている」になるけれど、いつの時代も人間やることは変わらないものだな…としみじみ感じました。ちなみに、買っていませんのでそのうち手に入れようと思っっています。

学生のときも宿題が終わらなくて時間に追われていたことはありませんが、その時と違うのは「締め切りを破ったことで迷惑をかける人々の多さ」だと思っています。だから早くやれっつーの、でも書けないんだよというせめぎあいですよ、ほんと。

締め切りから早く解放されたいのと、終わったらやることなくなるなあという寂しさと。手のかかる子ほど離れていくのが寂しいという感じですね。でも、それだけ愛情があるの、ひとつひとつの文章(もちろん毎月の公民館報も!)は時間と自分の気持ちを入れて書いてます。

そんなわけで、今回は「締め切り」について書いてみました。決して今やっているお仕事に嫌気はささず、好きなことをやらせてもらっているのが楽しいです。楽しいけど「楽」ではない、それが仕事をやるということなのではないでしょうか。お後がよついで。

今年も玄関ロビーの干支のオブジェに名前をつけてください。投票箱を設置しますので皆さん素敵な名前を選んでください。



**1月の公民館行事とその他のお知らせ**

- 4日(水) 田原連絡所 開所日
- 6日(金) 田原公民館 開館日
- 8日(日) 田原消防団出初式
- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 田原公民館 振替休館日
- 14日(土) 主催講座 第8回TAWARAキッズ アナログゲーム、ボードゲーム体験
- 19日(木) プチ田舎暮らし・田原一米趣味噌作り①
- 21日(土) 平成29年 東部六地区新年懇親会
- 26日(木) プチ田舎暮らし・田原一米趣味噌作り②
- 27日(金) 主催講座 第7回老春塾 箏曲、尺八の鑑賞と閉講式



公民館の貸館  
6日からですよ

**奈良市都祁保健センターからのお知らせ  
国民健康保健加入者への特定保健指導について**

特定健康診査の結果、特定保健指導の対象の方(健康結果通知に『特定保健指導利用券』が同封されていた方)への、食事や運動などのよりよい生活習慣改善のためのサポートをしています。どうぞご利用ください。

また、特定健康診査の受診期間は1月31日まで(75歳の誕生日の前日)です。受け忘れなく!

- 内容: 健診結果と生活習慣病についての説明、生活習慣改善のための目標設定、体重・体脂肪率等の計測など
- 場所・日時: 都祁保健センター 平日9時~16時  
: 田原公民館 3月9日(木) 13時~16時
- 申込み: 要予約、都祁保健センターへ (TEL0743-82-0341)
- 参加費: 無料